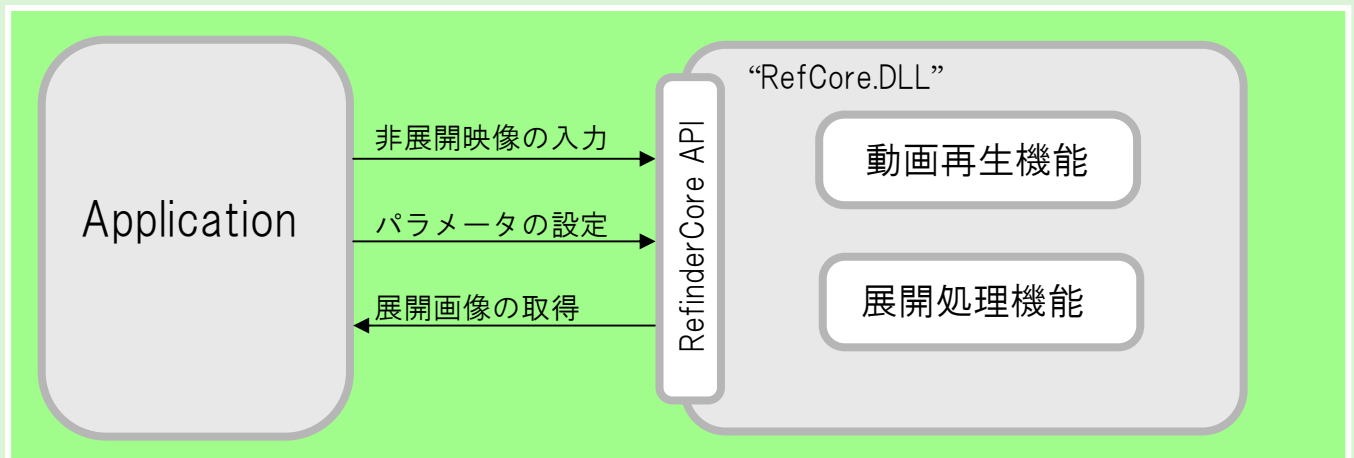


RefinderCore

魚眼の記録は自由な視点で見たいもの

RefinderCore は、NM33 の非展開映像を、Windows 上で展開処理するためのライブラリです。展開処理アプリケーション Refinder と同等以上のアプリケーションが開発できます。静止画データのほか、AVI ファイルやライブ映像の展開処理にも対応しています。



シンプルな関数仕様

ライブラリの機能は、RefinderCoreAPI として定義された関数を呼び出すことで操作します。関数名はすべて”ref_”で始まります。クラスは使用せず、構造体の使用を極力抑えることで、シンプルな関数仕様になりました。

展開画像はさまざまな画像フォーマットに対応

生成した展開画像は、1 枚ずつアプリケーションに渡します。展開画像のサイズは、VGA/QVGA のみならず、任意のサイズ(最大 1536x1536)に展開することが出来ます。データ形式は、JPEG 形式、WindowsBMP ファイル形式、RAW データ(RGB など)から選択できます。

動画再生機能

Forest-OH/UH または OptCamSDK で記録した非展開映像の AVI ファイルに対応しています。アプリケーションは AVI ファイルのパスを指定するのみで良く、AVI ファイルや JPEG データのデコードは不要です。再生/早送り/巻き戻しなどの操作は、API を通じて行えます。

ライブ映像に対応

Foerst-OH/UH や OptCamSDK を通じて取り込んだ非展開のライブ映像を、リアルタイムに展開することが可能です。

● 動作環境

OS	Windows XP / Windows Vista
PC	上記 OS が正常に動作する環境 (推奨スペック)
CPU	Intel Pentium4 以上 (互換 CPU を含む)
メモリ	768MByte 以上 推奨

● 開発環境

PC	動作環境と同等以上の性能
コンパイラ	Microsoft 社製 Visual Studio 2008Standard 以上の VisualC/C++

オプト株式会社

〒391-0013
 長野県茅野市宮川 5423-2
 電話：0266-82-0020
 Fax：0266-82-0022
 E-mail: opt-toiawse@optnagano.co.jp